

4．中央ジャンクション調布地区検討会

- (1) 外環整備に関する地域の具体的な懸念及び地域が求めること



第1回 中央ジャンクション調布地区検討会

各グループで出された意見

【本資料について】

- ・ 本資料は、第1回地区検討会での各グループ討議でみなさんから出された意見を、運営事務局として整理したものです。作成においては、特定の施設や場所に関わる意見及び特定の施設や場所に関わらない意見に区分し、整理しました。
- ・ 第2回地区検討会では、本資料を参考として、改めて気づいたことやより具体的な課題(懸念及び地域が求めること)の検討を深めていただき、その結果を「検討すべき課題(案)」の作成における基礎資料としていきます。

平成20年8月6日

中央ジャンクション調布地区検討会 運営事務局

■三日月地区

まち

- 三日月地域は全て買収してはどうか。ただそういう要望をしても難しいだろうが、そこにこの地域にJCTをつくるメリットとなる様な施設を作り、有効活用すれば、買収の良い理由付けにもなる。(例、物流の積換え施設、道の駅、大型サービスエリア、風力発電施設、高速バス停)(A19~22)
- 外環整備によって三日月地域を含む緑ヶ丘の自治会は分断されてしまう。(A23)
- 通学路の分断を懸念している。三日月地域から緑ヶ丘小学校への通学路も確保して欲しい。(A24)
- 三日月地域の高齢者はここで長く生活しており、移転によって新たな環境に入るのには大変な負担となるので、一概に一斉移転が良いとは言えないのではないか。(A27)

交通

- 三日月地域の今使っている道路、仙川遊歩道などが分断され、日常生活に不便が生じるのではないかと。(A6)
- 三日月地域内に行き止まりの道ができると地区内の移動にも支障が生じるので、行き止まりにならないようにして欲しい。(A7)
- 三日月地域は分断されてしまい、進入道路が無くなったり変更されてしまう。生活道路が改悪されることのデメリットが大きい。(A10)

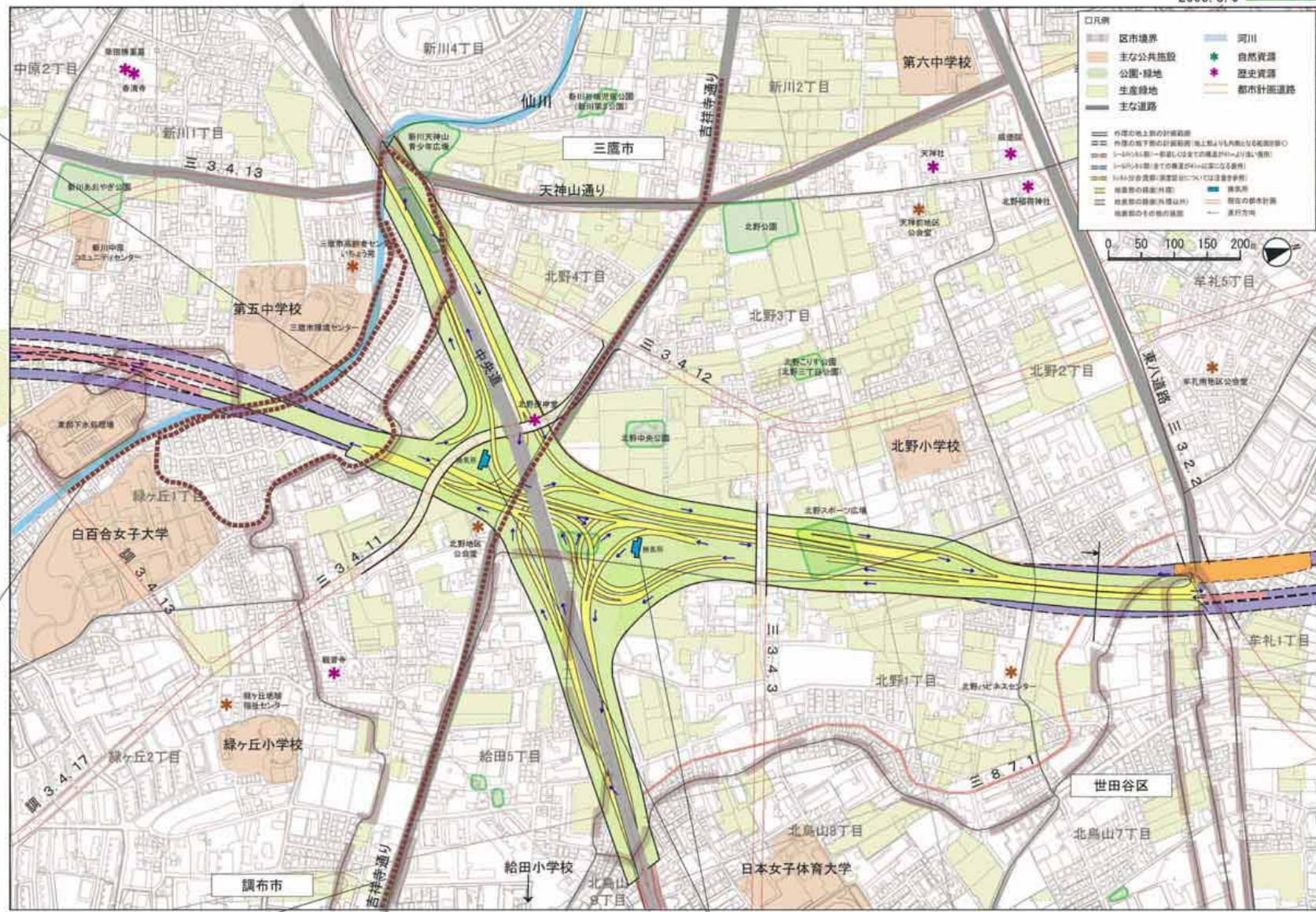
工事

- 工事中に三日月地域が孤立することに懸念がある。仙川沿いの道路に代わる迂回路を確保して欲しい。(A12)
- 工事期間も長期に渡ると思うので、三日月地域への車のアクセス性を確保して欲しい。(A14)
- 家のすぐ近くで工事が行われることによる振動、騒音、粉塵に大きな懸念がある。工事期間が長期に渡るのであれば、とても耐えられないのではないか。(A34)
- もし工事をするとしたらこれだけの大工事では工事用車両、作業員の車が1日数百台になると思う。工事中の騒音・振動を考えるとどこかへ引越さざるを得ないと不安に感じている。(A36)

交通

■仙川沿いの道

- 現行の仙川沿いの道路、中央道脇の側道などの日常的に利用している道が無くなるのではないかと懸念している。公表されている平面図ではその点が良くわからない。(A9)
- 三日月地域内で車利用の道路として使われている仙川沿いの道路を車で通行できなくなるのではないかと懸念している。地区内には他に代替できる道はないので、この道路の機能を確保して欲しい。(A13)



まち

■吉祥寺通り

- 吉祥寺通りが分断されることにより日常生活が不便になるのではないかと懸念がある。三3.4.11は、赤線部分も含めて外環が出来上がる時に同時に開通する必要がある。三3.4.11を確実に整備し、吉祥寺に通じる機能を確保して欲しい。(A16)
- 吉祥寺通りが分断されることにより日常生活が不便になるのではないかと懸念がある。三3.4.11は用地の買収などの関係で容易に事業が進まない可能性もあるので、三3.4.11の整備と共に、緑地帯を利用して吉祥寺通りにつなげる手立てもして欲しい。(A17)
- 吉祥寺通りが分断されることにより日常生活が不便になるのではないかと懸念がある。工事中の迂回路をつくる際、吉祥寺方面に抜ける機能を確保して欲しい。(A18)

環境

■換気所

- 排気塔から大気は基準値をクリアしているというが、近くにはゴミ焼却場もあり、これと二重になると影響が大きくなるのではないかと。夏に窓を開けておけなくなる生活になりたくない。(A1)
- 外環を通る車の排気ガス、粉塵などを換気塔で浄化するとされているが、煙突も地上より30mと低く、健康への害が心配。(A3)
- この地域だけが排気による大気汚染のリスクを負うのは不公平だ。リスクを分散させるためにも排気塔を分散させることはできないのか。(A4)

第1回 中央ジャンクション調布地区検討会 で出された意見

Aグループ (2/2)

1. 交通

・地域に外環整備のメリットが感じられる様にするために、ジャンクションへのアクセス道路(緑ヶ丘団地→白百合女子大→中央JCT)を整備して欲しい。(A15)

交通

2. 環境

・工事中も外環完成後も大気汚染による健康への影響が心配だ。(A2)

環境

4. 安全・安心

・現在の計画では東八道路にしかICがなく、出入り口で渋滞が発生するのではないかと。その状態で、トンネル事故が起きれば大惨事になりかねない。調布にもETC車専用のICをつくり、そこで小型車の出入りを可能にしたら良い。(A42)

安全

5. 工事中

・工事車両の排気ガスによる大気への影響、それによる健康への影響が懸念される。(A5)
 ・土砂の搬出のために工事期間中に出入りするトラックによって、騒音、振動、狭い道での交通の危険が発生することを心配している。現在の生活環境が保たれないのではないかと。(A30)
 ・土砂の搬出のために工事期間中に出入りするトラックによって、騒音、振動、狭い道での交通の危険が発生することを心配している。トンネル掘削の残土は、陸上で輸送するのでなく船舶を利用して多摩川から羽田空港の埋め立て地に運ぶなどして、道路の渋滞を回避すれば良いのではないかと。(A31)
 ・中条橋横の道は、幅が狭いうえ現在でも交通量が多い。工事中はさらに増えるのではないかとと思うので、車両の混雑が心配。(A32)
 ・中条橋横の道は、幅が狭いうえ現在でも交通量が多い。工事中はさらに増えるのではないかとと思うので歩行の安全面で心配。(A33)

工事

6. 用地補償

・外環道の平面計画に基づいた断面計画を提示して欲しい。地下40mより浅い場合には自分の家屋への影響があるのではないかと心配。(A8)
 ・三日月地域の進入道路が無くなったり変更されて分断されてしまうことにより、想像以上に資産価値が下落してしまうのではないかと。(A11)
 ・高速道路によって受けるデメリットが大きいことから、中央JCT周辺、特に三日月地域の家は全て国で買い取り、今住んでいる以上の場所と建物を提供して欲しい。(A26)
 ・用地の買収については、計画の線にこだわらず、周辺の住民に対して柔軟な対応をすべきである。(A29)

補償

7. 計画検討の進め方

(1)計画検討全般

・今後の生活設計のことや年齢的なことを考えると、早期実現を望んでいる。(A39)
 ・今後人口が減少するに伴い将来交通量も減少するのにも、本当にこの道路が必要なのかという懸念がある。1兆6千億円もの血税は他にまわしてもらいたい。(A40)

(3)情報の提供

・三日月地域に住む高齢住民は、自分達の生活がどうなるかということに懸念している。わかりやすく情報を伝えるなど、親身に対応して不安を解消して欲しい。(A28)
 ・家のすぐ近くで工事が行われることによる振動、騒音、粉塵に大きな懸念があるにも関わらず、環境影響評価で調査された振動・騒音などは供用後の状況で工事の期間や工事中の影響についての情報提供がなされていない。生活できるのか不安なので、早期にしっかりと説明が欲しい。(A35)
 ・何がどこまで決まっているのかが明確に示されていないのではないかと。住民からアイデアをもらうのは良いが、それなら計画の大枠ではなく、住民が心配し、興味も持っている生活に密着した細かい情報、計画は確実に進むのか、どこまで決まっているのか、外環とセットで整備される周辺道路、工事期間などを示して欲しい。(A37)
 ・行政は異動が多いが、担当者が代わると対応が変わる様では困る。一貫した対応をして欲しい。(A38)

9. その他

・東八道路からだけのアクセスではなく、スマートICを整備して乗用車だけでなく、バイクでも出入りができるような箇所を他にも作れないのか。JCTという負担を負うのだから、地元へも高速道路への利便性という恩恵が欲しい。(A41)
 ・高速道路の収益を利用者に還元するため、高速道路を全て無料化してはどうか。地域住民へのメリットにもなる。(A25)

■三日月地区

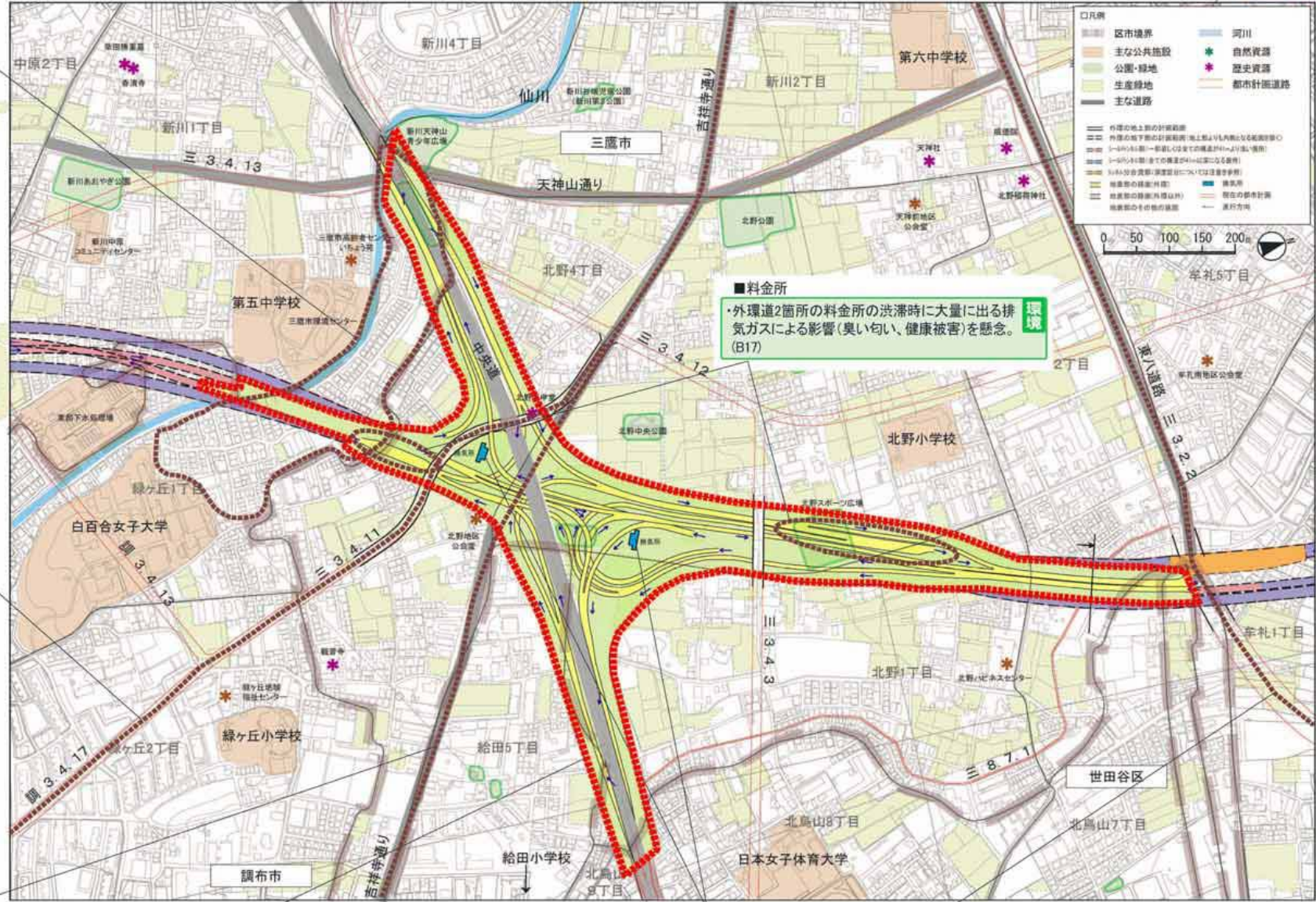
- 交通**
 - ・緑ヶ丘1丁目の自宅(「三日月地帯」内)から自転車で仙川駅に行きにくい交通事情に加え、外環道整備により生活動線が分断されることにより、さらに自転車で移動しにくくなるのが心配。(B11)
- 環境**
 - ・地表部を通る2つの高速道路に挟まれる「三日月地区」の環境悪化(大気汚染、騒音、振動、通風阻害等)が懸念される。(B24~26)
 - ・中央ジャンクション周辺の住環境が悪化して住めなくなる(特に息子の喘息がさらに深刻になる)のが心配。外環道の事業計画が決定したら三日月地帯から移転したいので用地買収を検討して欲しい。(B27)
 - ・「三日月地帯」については築後30~40年の老朽家屋が多いので、外環道の工事中や開通後の振動による影響が心配である。こうしたことも踏まえて補償を検討して欲しい。(B34)
 - ・緑ヶ丘1丁目の中央高速道路の近くに住んでいて高速の走行音が気になることから、外環道が開通した時の相当の音の影響が心配。(B36)
 - ・「三日月地区」では仙川の旧用地が宅地になっている箇所の地盤が緩いため、外環道の工事や開通後の振動による地盤沈下が心配。(B37)
 - ・2本の高速道路などに挟まれる三日月地帯は人が生活できる環境ではなくなるため、生活再建の補償の検討対象にすべき。(B43)

■調布市都市計画道路34.17

- 交通**
 - ・吉祥寺通りと都市計画道路(三鷹34.11号線)をつなげると交通量が多くなり、渋滞が発生して交通利便性が悪化することが心配。(B2)
- 環境**
 - ・吉祥寺通りと都市計画道路(三鷹34.11号線)をつなげると交通量が多くなり、生活道路に通過交通が入り込むことによる生活環境の悪化(大気汚染、騒音・振動)を懸念。(B3~4)
- 安全**
 - ・吉祥寺通りと都市計画道路(三鷹34.11号線)をつなげると交通量が多くなり、生活道路に通過交通が入り込むことによる生活環境の悪化(交通事故)を懸念。(B5)

■吉祥寺通り

- 交通**
 - ・吉祥寺通りがジャンクションによって分断されるので、居住者は三鷹方面への移動が不便になるのではないかと心配。(B1)
 - ・地区内の交通利便性を良くするために、吉祥寺通りに関しては甲州街道の給田交差点と東八道路間の円滑な連絡を確保して欲しい。(B6)



■ジャンクション一帯

- 環境**
 - ・用地買収が進まず工事が長びくことにより、主にジャンクション周辺が振動に悩まされることを懸念。(B38)
 - ・外環道の整備により仙川の水循環に影響が生じて地下水が変動することによる地盤沈下を懸念。(B39)
 - ・ジャンクション周辺が緑化されることを期待。(B40)

■換気所

- 環境**
 - ・換気塔により排ガスを処理する計画や機械の性能が十分であるかどうか不安。換気塔の故障時の排ガスによる影響が大きくなる心配。(B19)
 - ・2本の換気塔からの排ガスの影響によって持病の喘息が重くなることを懸念。(B21)
 - ・周辺地域に換気塔からの排ガスが降りてくるのではないかと不安。換気塔の高さが15mで本当に大気汚染の問題がないかどうか説明が欲しい。(B22)
 - ・三鷹の焼却炉は計画時の話と完成後の実態を見ていると違っているのので、外環道のトンネルの換気についての影響評価結果も信用できない。親子で喘息の持病があり、息子の病気が進むのではないかと心配。(B35)

■東八道路

- 交通**
 - ・東八道路の都市計画路線の未整備区間の完成が遅れて発生する渋滞により、交通利便性の低下を懸念。(B7)
 - ・地域の交通利便性を向上させるために、東八道路の都市計画路線(未整備部分)を早く完成させて欲しい。(B14)
 - ・外環道と甲州街道とのアクセスが重要であるが、両道が直結しないのであれば甲州街道と東八道路IC間をスムーズに連絡できる道路整備が重要。(B15)

■東八道路の都市計画路線

- 環境**
 - ・東八道路の都市計画路線の未整備区間の完成が遅れて発生する渋滞により、周辺の大気汚染、騒音・振動を懸念。(B8~9)

■東八道路の都市計画路線

- 安全**
 - ・東八道路の都市計画路線の未整備区間の完成が遅れて発生する渋滞により、周辺での交通事故を懸念。(B10)

■料金所
・外環道2箇所の料金所の渋滞時に大量に出る排気ガスによる影響(臭い匂い、健康被害)を懸念。(B17)

1. 交通

- ・今後は車の交通量が減り、自転車や歩行者の移動を十分に考慮すべき時代であることを踏まえ、都市計画道路を整備する際には自転車・歩行者道(片側4M)をできるだけ確保して欲しい。(B12)
- ・外環道の事業進捗に伴い周辺の都市計画道路の整備に時間がかかり交通利便性の改善の遅れが心配。また、用地補償に關係する住民や権利者に影響が生じることが心配。(B13)
- ・外環道のアクセス道路のあり方として、人口減少や原油価格の高騰などを踏まえ、外環道の完成時の交通需要予測が当初の見込みと違っていることを想定して都市計画道路の計画を見直す検討が必要。(B16)
- ・中央高速道路の渋滞を緩和し外環道とのスムーズな交通のために三鷹料金所の増設の検討を提案。(B59)

交通

2. 環境

- ・外環道開通や周辺の交通量増大によって地域の大気汚染がより深刻化し、それが原因の重度の健康被害(癌など)が増えることが心配。(B18)
- ・現状でも中央高速の三鷹料金所周辺は排気ガスで臭い。当地域は外環道がほとんど地下構造でないため排気ガスが多く出て大気汚染がさらに進むのではないかと心配。(B20)
- ・親子で喘息の持病があり、外環道や周辺の都市計画道路による排気ガス(換気塔・地表部分、一般道からの排ガス)の影響によって特に息子の症状がより悪くなるのではないかと心配。(B29)
- ・社会情勢によって外環道や都市計画道路の計画の前提が変化していることを踏まえて、住環境が保全されるよう計画全体を再検討して欲しい。(B45)

環境

4. 安全・安心

- ・外環道での交通事故等による火災等の影響(爆発炎上、煙など)が地区内に及ぶことが心配。(B46)
- ・外環道を利用中(特にトンネル内)の事故など非常時の避難方法等についての情報を事前にしっかり提供して欲しい。(B47)

安全

5. 工事中

- ・外環道の工事中の事故(落盤等)の発生を懸念。安全対策をしっかりと実施して欲しい。(B48)

工事

6. 用地補償

- ・中央ジャンクション周辺の住環境が悪化して住めなくなる(特に息子の喘息がさらに深刻になる)ことが心配。そのため、外環道の事業計画が決定したら三日月地帯から移転したいので用地買収を検討して欲しい。(B28)
- ・外環道の事業進捗に伴い周辺の都市計画道路の整備に時間がかかり交通利便性の改善の遅れが心配。また、用地補償に關係する住民や権利者に影響が生じることが心配。(B30)
- ・「三日月地域」について市長の答申の結果を尊重してほしい。ジャンクション周辺を緑化すべきだ。ランプなど工事の影響による家屋の減価が懸念されるので補償について考えて欲しい。(B42)
- ・2本の高速道路などに挟まれる三日月地帯は人が生活できる環境ではなくなるため、生活再建の補償の対象にすべき。(B44)
- ・用地買収のトラブルを避けるため、各市の見解をとるための文書が必要である。(B58)

補償

7. 計画検討の進め方

- (1)計画検討全般
 - ・ガソリン高騰や料金値上げ等の社会経済情勢の変化に伴い今後交通量が減っていくことを踏まえ、環境負荷・コスト軽減に向けた都市計画道路の再検討が重要。(B31)
 - ・地域のことだけでなく地球環境問題やガソリン値上げなどを考えると、交通計画については常に10年先を見据えたモーダルシフト(車から他の交通手段への利用転換)の検討も重要。(B32)
 - ・今後はガソリンの高騰により、車の流れに大きな変化が起こることについて政府レベルで考え、都市計画道路を検討することが重要。(B33)
 - ・地区検討会で出された意見が外環計画の中で検討され、その答えをできるだけ早く出して欲しい。(B49)
- (2)意見把握
 - ・「三日月地域」について市長の答申の結果を尊重して欲しい。ジャンクション周辺を緑化すべきだ。ランプなど工事の影響による家屋の減価が懸念されるので補償について考えて欲しい。(B41)
- (3)情報の提供
 - ・周辺地域に換気塔からの排ガスが降りてくるのではないかと不安。換気塔の高さが15mで本当に大気汚染の問題がないかどうか説明が欲しい。(B23)
 - ・40mより浅い部分の地上でどのような影響が生じるのか気がかりである。(B50)
 - ・住居等の移転に関するはっきりした情報が出てこないことは住民の生活や町会運営に支障がある。移転に関するはっきりした情報を東つつじ丘住民に知らせて欲しい。(B51)
 - ・外環道や都市計画道路と周辺の関係を考えられるよう、グループ討議では東つつじが丘も入る地図が欲しい。(B52)
 - ・外環道事業の完成予定時期をおしえて欲しい。(B54)
 - ・一般的な都市計画決定から事業実施までの手続きの流れについておしえて欲しい。(B55)

9. その他

- (1)地区検討会の進め方
 - ・地区検討会の時間が短くなるよう検討して欲しい。(B53)
 - ・地区の代表として、当検討会に参加しているわけではないことを承知していただきたい。(B56)
 - ・メンバーの外環道に関する知識の温度差をなくして討議が効果的に進むよう、予め模型等で説明して欲しい。(B57)
- (3)その他
 - ・外環道整備に関する専用の市民の相談窓口を市役所に設置して欲しい。(B60)

■三日月地区

・外環整備により三日月地域は分断され孤立してしまうので買い上げて欲しいが、そのような希望は聞いてもらえるのだろうか。(C28)
・外環整備により三日月地域は分断され孤立してしまう。充分な話し合いによる買い上げ等の方策を検討して欲しい。(C29)

・住まいのすぐ裏に環境緑地帯ができると、緑が鬱蒼として防犯上危険で怖い。(C20)

・ジャンクション直近に住み、10年以上にわたる長期工事期間中の騒音、振動などを考えるとノイローゼになりそう。近所のちょっとした工事だけでも家が揺れ大変であった。(C21)

■仙川沿いの道

・外環整備により、三日月地域内の仙川沿い生活道路への通り抜け車両の侵入がさらに増加してしまう。侵入防止施策が必要。(C1、C2)

■調布市都市計画道路34.17

・外環整備に併せて、吉祥寺通りや三3. 4. 11の整備を進めないと、生活道路への通り抜け車両の進入が増加してしまう。(C7)
・外環だけ整備されると生活道路への通り抜け車両侵入が増加し、事故の危険性や渋滞が増大するので、外環と三3. 4. 11を同時に整備するべきである。(C8)
・三3. 4. 11については事業化のMDがたっていない。行政は決まっているというが呑み込んではいけない。住民も常に周辺の道路計画状況や進捗を確認しておかなければいけない。(C9)
・外環整備後は現在の地域交通量にインターチェンジ利用車両が加わりさらに渋滞する。外環整備にあわせインターチェンジから20号へ抜ける道路として三3. 4. 11の整備が絶対必要。取り付け道路の詳細や、都市計画道路の整備計画を知りたい。(C14)



■吉祥寺通り

・外環整備により、吉祥寺通りが分断されるのは日常生活に支障がでる。周辺地域の都市計画道路にどのように車が流れるのかなど、都市計画道路や生活道路の渋滞の対応策を検討してから外環事業化を進めて欲しい。(C4)

■ジャンクション一帯

・外環整備がされることによって、吉祥寺通りが分断され、それに伴い、地域も分断されてしまうことが心配。(C27)
・工事中の地域内の交通への影響、特に以下の3点が気になる。シールドの立坑はどこに作るのか。資機材搬入道路はどこになるのか。工事車両のルートはどのようになるのか。(C30~31)
・工事中、車両が地域に進入することで、騒音や埃の影響が心配。(C33)
・工事中の粉塵により日常生活(洗濯、空気の入替え等)への悪影響がおよぶ。(C34)

■換気所

・換気所からの排気ガスが拡散した場合、どの範囲にどのような影響を及ぼすのかを具体的なデータで提示されていないことが不満であり不安である。換気所からの排気ガスがどこまで拡散できるかなど具体的な数値や場所を地域へ公表して欲しい。(C17)
・換気所の高さが15mで、本当に排気ガスが拡散されるのか心配であり、情報や説明がないことが不満である。造ってほしくないが、造るなら十分に検討した上で換気所の高さを決めて欲しい。(C18)
・換気所から出る排気ガスが生活に悪影響を及ぼす。造ってほしくないが、造るなら換気所をもっと高くて拡散するよう欲しい。(C19)
・周辺には換気所だけでなく三鷹市の処理場(三鷹市環境センター)もあることから、これらを総合的、複合的にみた大気汚染など、環境に関する生活への影響を知りたい。(C23)

■東八道路

・東八道路の延伸整備が外環開通に間に合わず、渋滞が発生するのはないか心配だ。対応策を検討すべき。(C10)

第1回 中央ジャンクション調布地区検討会で出された意見

Cグループ (2/2)

1. 交通

- ・鳥忠(ホームセンター)が出来る予定だが、外環だけ整備され他の都市計画道路が整備されないことで、その周辺生活道路が渋滞してしまう。(C3)
- ・外環だけが整備されると周辺は渋滞してしまう。外環以外の周辺地域の都市計画道路整備が進むのか心配である。整備の目処を教えてください。(C5)
- ・外環整備後、その他の都市計画道路が未整備なことにより、地域の生活道路が抜け道や渋滞とならないようにするために都市計画道路や生活道路の整備スケジュールと外環の整備スケジュールにずれがあってはいけない。現在どのようになっているのかを知りたい。(C11、C13)
- ・東八道路を外環の接続道路とすることは、道路網の形成の点で強い懸念がある。広域的な視点で道路整備を考えると、甲州街道の方が良いのではないのか。(C16)

交通

2. 環境

- ・環境影響調査は、公共地のみで実施しているので、信憑性が薄い。事業化する場合は、さらに私有地も含めて適切なポイントで、地域へどのような影響を及ぼすのか、環境に関する調査をするべきである。(C24)

環境

3. まちづくり

- ・地域として見れば、外環整備により利便性が高まりよいと思う反面、近隣住民にとっては、切実な問題が多くあり、その人たちのことを考えながら検討することが必要である。外環近隣住民と周辺地域住民との相互理解を図ることが重要である。子孫が安心して暮らせる地域になるようにしたい。(C25)
- ・仙川駅商店街で商売を営んできたが、道路ができることにより商業環境が大きく変わる。外環整備が地域の商業環境にどのような影響を及ぼすのかを知りたい。(C26)

まちづくり

6. 用地補償

- ・生活再建救済制度を活用して、土地家屋等の補償を進めているが、行政と近隣との調整が進まず止まっている。高齢期にあり建物も老朽化した現在、今後の生活のメドがたらず非常に困っている。行政も一生懸命取り組んでくれているが、兼務には限界があるので、早期問題解決(境界確定)のための専門家を配置して欲しい。(C44)

補償

7. 計画検討の進め方

- (1)計画検討全般
 - ・外環整備により、三日月地域の町会世帯は、激減する(240→40世帯)。この地域の課題をどのように解決していかによって、全体の進め方が違ってくる。三日月地域の課題について真摯に取り組むことを期待する。(C35)
 - ・この地域に全部し寄せがきている。JCTの地下化、中央道への取付け位置の変更など、もっと計画範囲を拡げて検討をして欲しい。(C36、C37)
- (2)意見把握
 - ・検討会での意見や要望を行政がどの程度まで取り上げてくれるのか懸念がある。アリバイづくりではないのか。(C38)
 - ・本来のPIIは、その手法やファシリテーターをうまく活用して、地域の意見をとりいれたいことができるものなのに、これまではそうならない。長年この問題に関わってきた者として、PIIのきっかけや筋道はつくってきたと思っているので、この検討会では本来のPIIが行われるようにして欲しい。(C39)
- (3)情報の提供
 - ・ジャンクション直近に住み高齢期にさしかかると、これから10年以上かかる計画に振り回され、生活のメドがたないことが非常に辛い。(C22)

9. その他

- (1)地区検討会の進め方
 - ・地域が出した要望や質問に対して、行政に回答を求めても返ってこない。PIIによる検討会をもっと前にやるべきだと行政には伝えていたのに、時期が遅すぎる。ガス抜きのための検討会だと言われても仕方がない。そう言われたいPIIをしっかりとすべきである。(C40)
 - ・検討会は外環に関して、地域全体のことを検討し意見を出す場であるので、三日月地域についてのみ議題とするのは難しいが、この地域の抱えている問題については、周辺地域の方にもぜひ理解してもらいたい。(C41)
 - ・この検討会で検討しておかないと計画に反映できない内容と、その後の検討でよい内容を見極めて議論することが必要であるが、その点は大丈夫なのか。(C42)
 - ・今回の都市計画決定は、出来る事が前提なのか。覆すことができないことなのか、どこまで決定されているのかを教えてください。(C43)
- (2)事実確認等の質問
 - ・外環だけが整備されると周辺は渋滞してしまう。外環以外の周辺地域の都市計画道路整備が進むのか心配である。整備の目処を教えてください。(C6)
 - ・外環整備後、その他の都市計画道路が未整備なことにより、地域の生活道路が抜け道や渋滞とならないようにするために都市計画道路や生活道路の整備スケジュールと外環の整備スケジュールにずれがあってはいけない。現在どのようになっているのかを知りたい。(C12)
 - ・外環整備後は現在の地域交通量にインターチェンジ利用車両が加わりさらに渋滞するのは明白であり、外環整備にあわせインターチェンジから20号へ抜ける道路として三、四、11の整備が絶対必要であると考えているが、現在、取付け道路の詳細や、都市計画道路の整備計画はどのようになっているのかを知りたい。(C15)
 - ・シールドの立坑はどこに作るのか。また、資機材搬入道路は、どこになるのかを知りたい。工事車両のルートを知りたいため、工事中の地域への影響が気になる。(C32)

■三日月地区

・三日月地区が孤立することに懸念がある。三日月地区が孤立しないよう、この地区につながる道を確保して欲しい。(D14)

・緑が丘小学校へは北野小学校や給田小学校からの越境児童も通う。また、三日月地区は多くの児童の通学路となっている。このような実態も踏まえ、工事中も含めた通学路の確保と交通安全対策が施される事を期待する。(D15)

■仙川沿いの道

・本来生活道路であるはずの仙川沿いの道は、現状でも交通量の多い抜け道となっている。この道の分断により通過交通が生活道路に流入し、安全性や治安が損なわれる事を懸念する。(D4)

■白百合女子大学

・災害時に利用できる事になっている白百合女子大学の湧水への影響を懸念する。(D13)

■調布市都市計画道路34.13

・外環の工事車輛、野甲州街道から外環へのアクセス車輛が生活道に入り込むと危険。三・三・四・一、調・三・四・一三などの都市計画道路を外環整備より先に整備して欲しい。(D5)

■調布市都市計画道路34.17

・工事中の工事車両、竣工後の東インター利用車両の地域の生活道路への流入を懸念する。これを防ぐために、都市計画道路・三・三・四・一七は外環整備に先行して甲州街道まで整備して欲しい。(D6)

■吉祥寺通り

・バス通りでもあり重要な生活道路である吉祥寺通りが分断される事を懸念する。(D2)

・通過交通が多い吉祥寺通りが分断された場合、周辺生活道路に車両が流れ込む事になり、これを懸念する。この機能を代替する道路を事業に先行して確保して欲しい。(D7)

■換気所

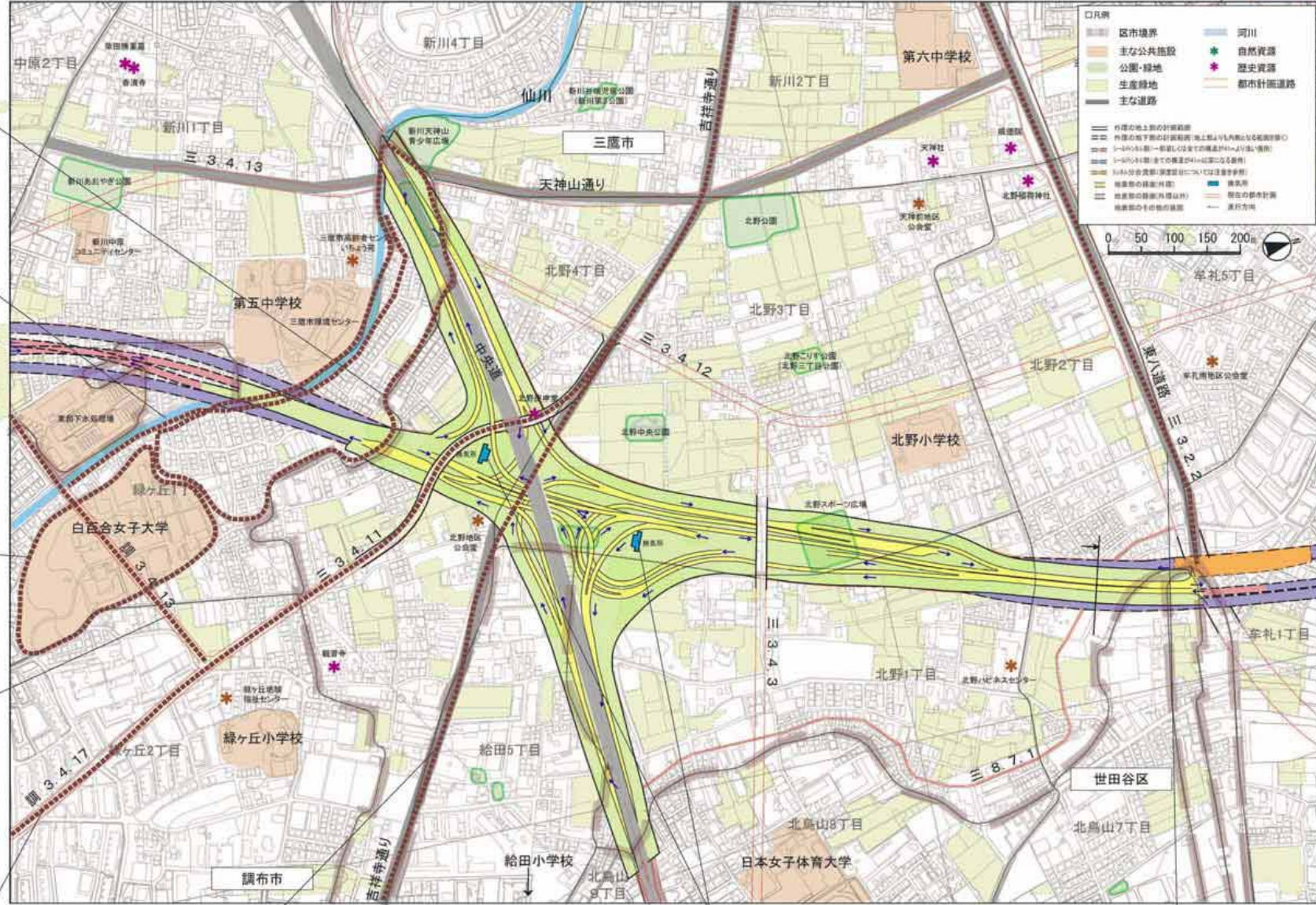
・中央道の排気ガスや三鷹環境センターの影響がある地域に換気所を設置する事になり、これらを総じた場合の、大気汚染の具体的予測値とその身体への影響、さらには一般(都内平均など)との比較を教えてください。(D9)

・大気汚染がこの地域に集中することに懸念がある。換気所をここだけにでなく、いくつかに分散させて、大気汚染が集中しなうようにできないのか？(D10)

・換気所からの振動や騒音を懸念する(D11)

■東八道路

・甲州街道から東八道路へアクセスする道路が未整備の場合、東八インターチェンジ周辺の生活道路に車両が流入する事になり、これを懸念する。(D8)



第1回 中央ジャンクション調布地区検討会で出された意見

Dグループ (2/2)

1. 交通

- ・都市計画道路と既存の生活道路が上手く接続されるのか懸念している。(D1)
- ・生活道路が分断される事を懸念する。分断される生活道路はその代替を事業に先行して確保して欲しい。(D3)

交通

2. 環境

- ・大深度トンネルなどによる地下水への影響を懸念する。(D12)

環境

4. 安全・安心

- ・中央ジャンクション周辺の生活道路は農道のままの狭い道が多く、ここに東ハインターチェンジへのアクセス車両が入り込んだ場合、歩行者の安全性が懸念される。(D16)

安全

5. 工事中

- ・中央ジャンクション周辺の生活道路は農道のままの狭い道が多く、ここに工事車両が入り込んだ場合、歩行者の安全性が懸念される。(D17)
- ・工事中の振動を懸念する。(D18)
- ・工事中の騒音を懸念する。(D19)
- ・中央ジャンクション周辺は今迄窓を開けて暮らせるのが、工事で環境や景観が悪化するのが心配。特に夜間や休日の工事のは避けて欲しい。(D20)

工事

6. 用地補償

- ・緑ヶ丘地区は高齢者も多く、今後の移転先や用地補償などの不安を抱えている。行政側の対応は個別対応であり、結果それぞれがひとりで悩んでいる。外環整備用地に関係する高齢者の心のケアが心配である。不安をとりのぞき、精神的に孤立しない工夫をして欲しい。今後の移転先や用地補償などの不安を抱える高齢者へは、個別対応だけでなく、悩みを語り合える場を設けるなどのケアを行って欲しい。(D21)
- ・住むことが可能なら用地補償の対象外なのか知りたい。(D22)

補償

7. 計画検討の進め方

- (1)計画検討全般
- ・アクセス路として先行してつくるべき都市計画道路用地で、住宅分譲など行なわれているのはおかしい。(D23)

(3)情報の提供

- ・生活設計が出来ないので、事業の開始時期、期間を教えてください。(D24)
- ・工事用の壁が目の前にたつ。どのくらい圧迫感があるのか心配。壁の設置期間などの工事の詳細も早く教えてください。(D25)

9. その他

(1)地区検討会の進め方

- ・課題は過去にも聞いてまとめている。その内容を踏まえ、その内容に踏み込むような進め方をして欲しい。一から聞くのは無駄。(D26)
- ・甲州街道からのアクセスの問題が大きいので、そこまで入った地図を用意してほしい。(D27)

■三日月地区

- ・いわゆる三日月地域に住んでおり現在の住環境はともよい。仙川駅方面や天神山通り方面の道路が分断されて通れなくなるのではないかと心配。(E23)
- ・工事中の10年間は、三日月地域から仙川駅方面や天神山通り方面の道路が分断されて通れなくなるのではないかと心配。(E24)
- ・緑ヶ丘一帯の住宅地は地盤が軟らかいと聞いており、工事車両の通行などで道路が傷まないかと心配。(E33)

■仙川沿いの道

- ・仙川沿いの道路は、甲州街道まで通じており、地域の人もよく利用しているため、分断されるのではないかと心配である。残して欲しい。(E27)

■調布市都市計画道路3.4.17

- ・緑ヶ丘団地は仙川沿いの道路より低い土地であり、大雨時に冠水する箇所がある。都市計画道路3・4・11は、宅添橋の位置で仙川を越えるため、団地の敷地よりも高い位置に整備されると思うので、さらに冠水しやすくなり災害につながるのではないかと心配。(E12)

- ・子供たちの登下校時に、住民の有志で通学路の見守りをしているが、都市計画道路3・4・11が通ると、通学路にあたることもあり、目が行き届かなくなるのではないかと心配。(E17)
- ・都市計画道路3・4・11は、緑ヶ丘小学校や児童が通う公園、緑ヶ丘団地などが集まり安全に歩行できる地域を通る。この道路が整備されると現在の吉祥寺通りの交通量が発生し、交通安全上の問題があるのではないかと心配。(E20)

■緑ヶ丘団地

- ・都市計画道路3・4・11は、車の交通量が少なく静かな地域を通ると、住環境が大きく変わるのではないかと心配している。吉祥寺通りを、外環計画地を利用して迂回させる工夫を検討して欲しい。(E21)
- ・都市計画道路3・4・11が緑ヶ丘団地の真ん中を通り、団地が東西に二分される。自治会が2つに分かれることになると思うが、現在4箇所ある集会所は東側にしかなく、利用が不便になることや連携がとりにくくなるなど、地域コミュニティ活動の低下が心配。(E22)

■緑ヶ丘小学校周辺

- ・この地域は産線など起伏に富んでおり、緑ヶ丘小学校周辺は空気がたまりやすいようで、小学校に通っていた当時は光化学スモッグ注意報が出ていた。特定の地域によっては、環境影響評価で示されている数値よりも大気が汚染されるのではないかと心配。(E4)

■緑ヶ丘小学校

- ・都市計画道路3・4・11は、東八インターチェンジと甲州街道方面を行き来する車の交通量が多くなると思う。緑ヶ丘小学校が近くにあり、交通安全の対策が検討されているか心配。(E16)
- ・外環計画地や都市計画道路で、地域分断されて、緑ヶ丘小学校の通学路の交通安全が心配。(E26)

■緑ヶ丘小学校脇取水場

- ・緑ヶ丘小学校の脇に水道局の取水場があり、水道水への影響が心配。(E13)

■吉祥寺通り

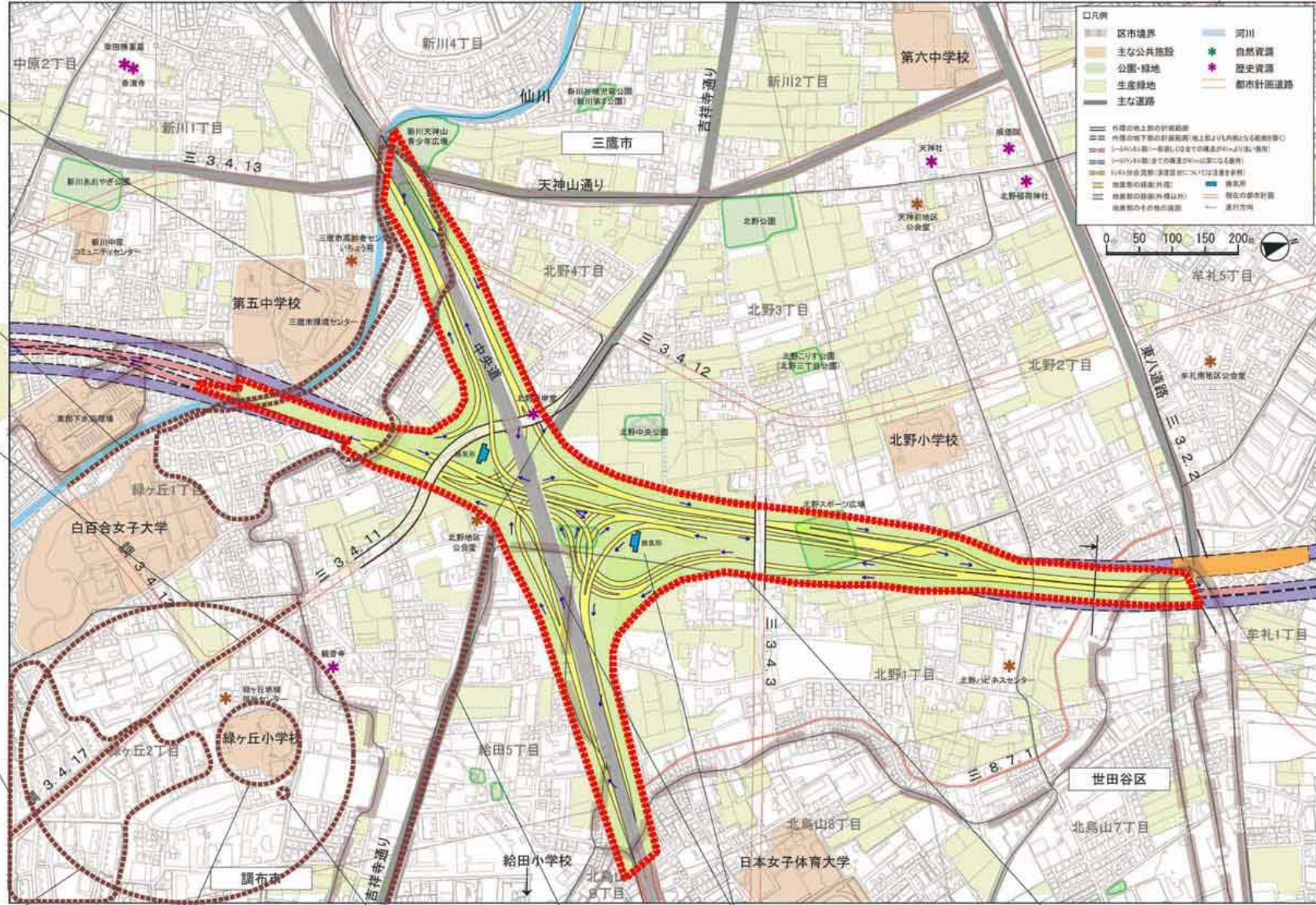
- ・吉祥寺通りはこの地域のメインストリートであり、バス路線にもなっている。この道路が分断されるのが心配である。今まで通りの利用ができるように、外環計画地を利用して迂回させる工夫を検討して残るようにして欲しい。(E19)

■換気所

- ・換気所からの排気ガスは、風がないときはこの地域の周辺で淀んでしまい、薄まらないのではないかと心配。(E3)
- ・換気所からの排気ガスが地上に落ちる濃度が一番高くなるのは1キロの地点との説明があった。直近のことばかりでなく、周辺も含めて大気汚染が心配。(E8)
- ・換気所からの排気による大気汚染が心配である。環境影響評価で、世界的な環境基準のPM2.5が採用されていないのが心配。(E9)

■ジャンクション部

- ・ジャンクションの掘削部から排気ガスが漏れ出して大気が汚染されることが心配である。工事中も含めて、掘削部から排気ガスを漏れ出さないようなドームカバーを設置するなどの検討をして欲しい。(E5)
- ・ジャンクションやインターチェンジの経路が複雑でアップダウンも激しいので、アクセルを踏み回数が増えて、その分、排気ガスの排出量が多くなるのではないかと心配。(E6)
- ・設計を進める段階で、ランプ同士の合流地点の見直しを良くするために、現在よりも開削部の面積が増えて、排気ガスの漏れ出す量が増えたり、緑地の面積が減ることが心配。(E7)



第1回 中央ジャンクション調布地区検討会

Eグループ (2/2)

1. 交通

- 東八インターチェンジの場所が調布市からは遠い位置なので、これだけ大規模なものができても高速道路を利用するには不便ではないかと心配。(E14)
- 東八インターチェンジと甲州街道方面を行き来する交通量が増えて、この地域の交通が混雑するのではないかと心配。(E15)

交通

2. 環境

- この地域には湧水がある。自宅の井戸は、降雨後など水位が変わり、水脈は常に変化している。外環整備によって水脈や湧水に影響が出るのではないかと心配。(E10)
- 「環境影響評価のあらまし」で、地下水を遮断しない対策として「地下水流動保全工法」が紹介されているが、通水部を設けても、地域全体の水脈の流れが乱れるのではないかと心配である。この地域の水脈や地下水の状態をさらに詳しく調べて欲しい。(E11)
- 開通後のジャンクション周辺の騒音や振動の発生が心配。(E29)

環境

3. まちづくり

- 仙川駅や甲州街道を利用して生活している人が多く、その経路上の道路が外環計画地や都市計画道路で分断されるのではないかと心配。(E18)
- 外環計画地や都市計画道路で、地域分断されて、行き来する機会が少なくなるなど、近所づきあいが疎遠なるのではないかと心配。(E25)

まち

5. 工事中

- 工事車両の交通問題が心配。(E28)
- 工事中の騒音や振動、砂埃が心配。赤羽の相生で採用されたドームカバーを設置するなどの検討をして欲しい。(E31)
- 緑ヶ丘一帯の住宅地は、30年前前に造成され住むにはとてもいい地域である。地盤が軟らかいと聞いており、トンネル工事で地盤沈下がおきないかと心配。(E32)

工事

7. 計画検討の進め方

(1)計画検討全般

- 近所の人と一緒に来たら、違うグループになった。なぜグループ分けをするのか。どうやってグループを決めたのか知りたい。(E01)
- ジャンクション計画地は複数の市区にまたがっている。調布市以外の他の市区の場所で考えられる懸念も意見として出したい。(E02)
- 第2回検討会では、現地見学が予定されているが、会場と現地が離れているので、工夫が必要。(E34)

9. その他

- 工事がいつ頃始まって、いつ頃終わるのか知った上で検討したい。(E30)